

## 地球防衛軍 アンドロメダ (宇宙戦艦ヤマト)

バンダイ ノンスケールプラスチックキット  
製作・文: 政府開発援助

### 1. アンドロメダについて

アンドロメダは放射能汚染による滅亡の危機から復興した地球の象徴として建造された、地球防衛艦隊の旗艦である。宇宙戦艦ヤマトの実戦データを参考に、火力と艦隊指揮能力が増強されている。最大の武装は艦首に備えられた二連装の拡散波動砲で、土星空域での戦闘では波動砲一斉射で白色彗星帝国艦隊を壊滅させている。

### 2. キットについて

ヤマトメカコレクション全30種の最初期(昭和54年1月)にキット化されたもので、プロポーションは良好で水準以上の出来といえます。アンドロメダは人気アイテムで1/700でもキット化されていますが、メカコレクションの方が設定に近い形状をしています。現在の目で見ると若干厳しい箇所があるものの、全体的に良くまとまっている好キットだと思います。

### 3. 製作と塗装について

部品の摺り合わせに思ったより時間が掛かりました(何分古いキット故致し方ないところでしょう)。ただ、艦底部のインテーク状の部分を一回り大きく作り直しノズルを追加した以外はプロポーションは変更していません。平板なアンテナや翼の類は0.5mmプラ板で新造し、新造が難しいものについては薄々攻撃で誤魔化しました。胴体に4基付く補助エンジンは後半にプラペーパーを巻くことで段差を強調し、市販バーニアパーツでノズルを再現しています。艦橋後部には流用パーツを組み合わせてノズルを追加しました。ヤマト系モデルの特徴である流線型のバルジは一部エポキシパテにて作り替えました。艦体側の主砲取付軸をポリキャップのダボに交換してあるので、砲塔の向きを変えることが可能です。なお、メインノズルを貫通する形での飾り台に差し込めるようになっており、これまたいつものようにスタンドも自作しました。

塗装は全体にクレオスの35番明灰白色の缶スプレーを吹き、エンジンノズル等はラッカー系のフィールドグレーで筆塗り。艦橋や艦首のクリーム色及び拡散波動砲口の朱色はエナメル系の調合色です。エナメルカラーのニュートラルグレー等で軽くスミ入れを行った後、最後につや消しクリアーを吹いて塗装面を保護しています。



前面



後面

### 4. 製作過程



艦首上面のバルジは型取りして形状変更し、主翼を透明プラ板で新造。



波動砲口下部の仕切板を延長、艦底部のインテーク状部品を一回り大型化。



艦橋周辺。中央の色違いの部分を幅増している。



補助エンジンはプラペーパーを巻いて大型化し、ノズル追加の為開孔。